

## 基盤的調査・研究

### 委員会からの主要意見

#### 現状についての評価・質問等

- 先導的・萌芽的な研究や若手研究者の育成において重要であり、全体的に順調に成果が出ていると評価できる。
- 課題解決型プログラムとの研究者のエフォートや成果のすみ分けはどうか示されるとよい。

#### 今後への期待など

- 国立環境研究所が、環境研究の拠点として発展していくために重要である。若手研究者が自由な発想で全く新しい研究に取り組めるよう今後も十分な支援を期待する。
- 環境研究・技術開発の推進戦略への貢献、特に次の戦略に活かせるような成果を期待する。

### 主要意見に対する国環研の考え方

- ① 今後も、先導的・萌芽的な研究や若手研究者の育成に留意して、各分野において研究を推進してまいります。所内公募型提案研究や各センターにおける公募型研究、理事長研究調整費などにより、自由な発想の研究を支援できる体制を維持していきたいと思っております。
- ② 基盤的調査・研究と関連する課題解決型プログラムや研究基盤整備等との関係について、研究計画や研究体制、得られた成果等をわかりやすく図示する等の工夫をしてまいります。
- ③ 環境研究・技術開発の推進戦略への貢献は非常に重要と認識しておりますので、基礎的な研究の成果が具体的な活用へとつなげられるよう常に意識して研究を進めてまいります。